

## 海岸保全施設整備事業（高潮）再評価調書

事業名	海岸保全施設整備事業（高潮）	地区・路線名	<small>つばきどまりぎょこうかいがん</small> 椿泊漁港海岸
事業主体	徳島県	関係市町村	阿南市
事業概要	（事業目的） 本地域は、阿南市東部の椿泊湾北側の椿泊町に位置し、急峻な山が海に迫る狭隘な土地に人家が密集している。また、津波の影響を受けやすいV字型湾にあり、近年、高潮や津波による被害がたびたび発生している。よって、住民から海岸保全施設整備の早期完成が強く求められている。 老朽化した海岸保全施設の海側に護岸新設を行うことにより、本地域の高潮、波浪、津波等による湛水被害の低減を図ることを目的とする。		
概要	（事業内容） 受益戸数     341戸 主要工事     護岸 1,314m 総事業費     5,100百万円（国50%、県50%） 工 期         昭和61年度～平成35年度		
評価	（事業の進捗状況） 全体延長L=1,314mのうち、平成24年度末までにL=897mが完成。 平成25年度末にL=1,017mが完成予定。		
評価	（関連事業の進捗状況） なし		
評価	（社会経済情勢の変化） 東日本大震災の発生により、海岸保全施設整備の重要性が高まった。 平成25年3月、県は「設計津波（L1津波）の高さ」を公表した。		
評価	（計画上重要な部分の変更の必要性の有無） なし		
評価	（事業効果の発現状況） 海岸保全施設の整備が進めば、地域の湛水被害が解消され、国土保全、背後地の民生安定及び財産の確保が可能となる。 総便益（B）＝ 71,132,000千円（現在価値） 総費用（C）＝ 7,576,000千円（現在価値）                      B / C = 9.39		
評価	（受益漁家、関係機関の意向） 高潮、波浪、津波等による湛水被害解消のため、住民から事業の早期完成が強く求められている。		
評価	（事業の実施方針） 継続して事業を実施する。		